



～文学座女優 栗田桃子が誘う～

# 朗読 宮沢賢治 銀河鉄道の夜

## 栗田 桃子

(文学座 俳優)

- <経歴> 平成 4年 文学座研究所入所 (第32期)
- 9年 座員となり、現在に至る。
- <受賞歴> 平成20年 第8回朝日舞台芸術賞・寺山修司賞  
(『父と暮せば』にて)
- 平成22年 第45回紀伊國屋演劇賞個人賞  
(『父と暮せば』『くにこ』にて)
- <最近の舞台出演> 平成29年3月 再演 『炎 アンサンディ』
- <今後の公演情報> 文学座アトリエの会『冒した者』  
(9月6日～22日開催) 文学座アトリエ(新宿区信濃町)



## 米澤 純

(Jun's Light Candles)



東京都出身・小樽市在住。

キャンドルメイキングをクラウディア・サイムズ氏(米国)に師事。自然界、文化、歴史、芸術、そして心の情景を照らす灯りをデザイン、制作。

キャンドルナイトをはじめとする灯りのイベント、コンサート、オリジナルウェディングでの作品提供及びコーディネート。また、国内外の芸術家による展覧会/美術展のテーマを捉えたオリジナルコレクションを制作。ミュージアムショップにて販売。

<最近の作品提供> 「遥かなるシルクロードと北海道」

平山郁夫展 北海道立近代美術館

(現在 平山郁夫シルクロード美術館において常設販売中)

## ◆ 文学座 ◆

「文学座」は信濃町(東京都新宿区)に拠点に構え、現在、劇団代表は江守徹。この9月に創立80周年を迎える。

1973年 久保田万太郎、岸田国土、岩田豊雄の発起で創立。

1945年 空襲警報下で杉村春子主演「女の一生」を初演 長蛇の列ができる。

(その後、杉村春子は947回主演を務め、文学座の代表作となる)



付属演劇研究所の卒業生は3千人を超え、松田優作、桃井かおり、内野聖陽、寺島しのぶら、多くの人材を輩出している。現在、文学座には俳優や演出家ら約230人が在籍し、人の心に残る演劇の創作に日々取り組んでいる。